

ヘルメットは頭を守る 安全装備

ヘルメットを選ぶ際は、自分の頭に合ったものを選び、本来の機能が発揮されない可能性があります。

SGマークなどの安全性を示すマークの付いたもので、実際にかぶってみて頭のサイズに合ったものを選んでください。

眉毛のすぐ上まで深くかぶり、あごひもをしっかり締めましょう。

頭部を守るためには、ヘルメットを正しく着用することが重要です。

ヘルメット着用のポイント

- ・頭のサイズに合ったものを。
- ・ヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上にくるよう水平に深くかぶる。
- ・あごひもは、指が1~2本入る程度に調節。



交通安全教室受付中

市では交通ルールの学習などを目的として、交通指導員による「交通安全教室」を行なっています。交通事故を一件でも減らすため交通安全教室をぜひご利用ください。

対象

北斗市内の保育園・幼稚園・小中学校・高校
町内会・老人クラブなど

内容

交通安全に関する映像の上映・講話・クイズ・自転車教室等を行なっています。

申込方法

電話または担当窓口で受け付けます。希望の日時・場所・代表者の氏名・連絡先などをお知らせください。



北斗市交通安全協会に 加入しませんか？

Q 交通安全協会ってどのような団体ですか？

A 北斗市の交通事故を防止するため、「ストップ・ザ・交通事故 ~めざせ 安全で安心な北斗市~」をスローガンに、交通マナーの普及および交通安全意識の高揚を図るために設立された団体です。

Q どんな活動をしているの？

A 毎年7月の第1木曜日に実施する北斗市一斉「旗の波運動」をはじめ、さまざまな街頭啓発に参加しています。

北斗市内に事業所がある企業のみなさんも、ぜひ当協会の運動に参加しませんか。興味をお持ちの方は、総務課交通防災係までご連絡ください。



教室開催にあたり、会場や指導員の調整が必要となります。ご希望の場合は早めにご連絡ください。

問 北斗市役所総務課交通防災係
[内線 212~215]

もうすぐ春です！

自転車に乗るときは ヘルメットを着用しよう



事故が起きてからかぶっては遅い！



自転車事故での損傷で最も多く、**頭部**最も死亡に至りやすい箇所は

2023年4月1日より、全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。

自転車乗用中の交通事故で亡くなられた方の約6割が、頭部に致命傷を負っています。(図1参照)

これは転倒の際の路面や縁石、車体への強打が主な原因といわれています。

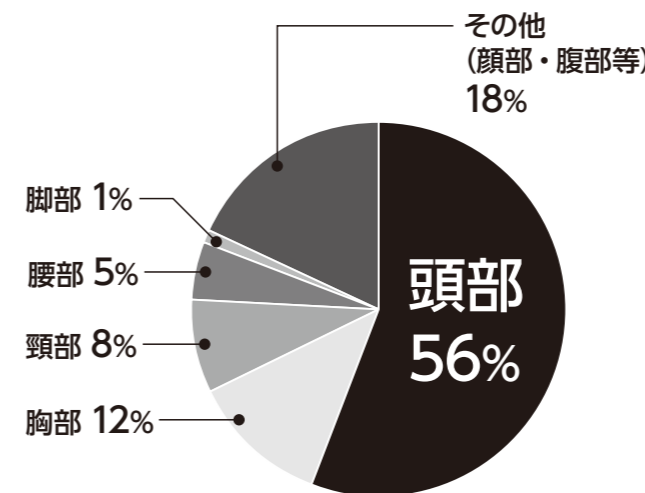
また、自転車乗用中の交通事故において、ヘルメットを着用していなかった方の致死率(※)は、着用していた方に比べて、約2.1倍高くなっています。(図2参照)

※「致死率」とは、死傷者数に占める死者数の割合のこと。

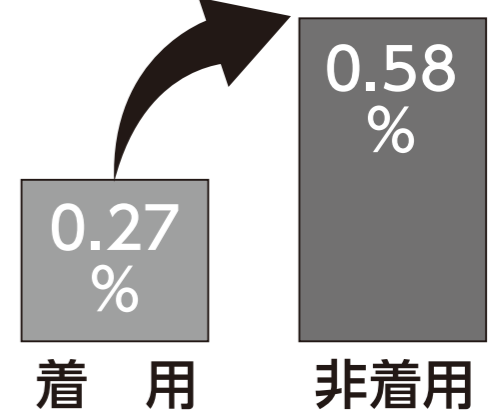
(図1) 自転車乗車中死者の致命傷部位 (平成30年~令和4年)



(図2) ヘルメット着用と死亡率 (平成30年~令和4年)



約2.1倍



出典：警察庁

交通事故の被害を軽減するためには、**頭部を守ること**が、とても重要です。

スポーツのときだけでなく、買物や通勤・通学等、日常生活で自転車に乗るときもヘルメットを着用して、頭部を保護しましょう。



ツバのついたタイプや帽子型などおしゃれなヘルメットも増えています。